

2015年11月5日

報道各位

日本歯磨工業会

2015年度 歯と口の健康週間企画 第15回標語募集表彰式
最優秀賞「歯みがきは がんばる歯への プレゼント」

日本歯磨工業会（会長 藤重貞慶）では、2001年より毎年「歯をみがくことの大切さ」をテーマにした標語を全国の皆さまから募集しています。15回目となった本年度は、「歯と口の健康週間」に名称が変更されて3年目になり、この名称の浸透と、「歯の大切さ、口の健康の大切さを言葉にしてみませんか」をテーマに、日本歯磨工業会のホームページを通して、4月1日～6月30日の3ヶ月間にわたって募集し、応募作品は、13,397作品と過去最高件数になりました。

ご応募いただいた作品は、当工業会の広報委員会で審査を行い、最優秀賞・優秀賞・ユニーク賞・ファミリー賞・佳作の26作品とキッズチャレンジ賞（小中学生対象）6作品を選出し、最優秀賞「歯みがきは がんばる歯への プレゼント」の作者・齋藤真奈美さんの表彰式を10月29日（木）、福島市で行いました。

表彰式には、日本歯磨工業会 専務理事・山下育生、同 広報委員長・鈴木久美子（サンスター株式会社）が出席し、鈴木広報委員長より、表彰状と賞金が齋藤さんに手渡されました。

齋藤さんは「子どもの頃から、ほとんどむし歯がなく、歯医者さんへ通うこともなかったのですが、先日、久しぶりに診ていただいた歯医者さんから、『生きている歯を大切にしないといけない』と言われ、『歯が生きている』という言葉にはっとした思いを込めました」と作品の背景を語ってくれました。

齋藤さんの作品は、当工業会ホームページに掲載するなど当工業会の標語として幅広く活用します。なお、優秀賞をはじめとするその他の受賞作品も力作揃いです。ぜひ、下記のホームページをご覧ください。

◆日本歯磨工業会ホームページ 第15回標語募集 入選標語作品 紹介ページ

http://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/hyogo_kekka15.shtml

◆本件のお問い合わせ先：日本歯磨工業会 山下育生 TEL 03 (3249) 2511

日本歯磨工業会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 2-4 三報ビル 7F TEL03-3249-2511 FAX03-3249-2513

<参考資料>

◆表彰式の模様

10月29日（木）、福島市内で行われた表彰式には、最優秀賞の作者、福島県福島市の齋藤真奈美さんにおいでいただきました。

齋藤さんは、

「こんなにたくさんの応募作品の中から最優秀賞に選んでいただきとても光栄です。子どもの頃は、作文や読書感想文で賞状をもらったことがありましたが、大人になって賞状をいただけるとは思っていなかったもので、うれしくて、祖父母に報告したところ、二人共とても喜んでくれました。あらためて、自分の歯で食べることの大切さを家族で話す機会になりました。

作品は、先日、久しぶりに診ていただいた歯医者さんから、『生きている歯を大切にしないといけない』と言われ、『歯が生きている』という言葉にはっとした思いを込めました。いくつか作品を書いて、声に出して読んでみて、一番しっくりきたこの作品を応募しました。作品の応募は、初めてでしたが、言葉で考えることはとても楽しいので、これからもっと挑戦していきたいと思います」と受賞の喜びを語ってくれました。



鈴木広報委員長、齋藤真奈美さん